

近江八幡市のまちづくりのための「市民アンケート調査」

ご協力のお願い

- ◆ 平素は、市政の推進にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
- ◆ 近江八幡市は、安土町と新設合併(平成22年3月21日)を行うにあたり、合併新法に基づく「近江八幡市・安土町『新市基本計画』(平成21年5月)」を策定し、新市のまちづくりの基本方針、主要施策及び取組を定め、当計画を各分野の行政計画の最上位に位置づけて住民福祉の向上や住環境等を整備するべく、各施策・事業を効果的に推進してきたところです。
- ◆ 新市基本計画の策定から約10年が経過したこともあり、今日の人口減少や高齢社会、様々な社会情勢の変化などを踏まえて、今後10年間のあるべき姿を示し、まちづくりの更なる進展を図るべく、このたび「近江八幡市第1次総合計画」の策定を進めています。
- ◆ 近江八幡市第1次総合計画の策定にあたって、単に行政や有識者が作成してその結果を周知するのではなく、市民のみなさまの意見をこのアンケートを通じて伺い、ここで得られた意見を取り入れたいと考えております。策定の趣旨をご理解の上、アンケート調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。
- ◆ このアンケート用紙は、近江八幡市にお住まいの18歳以上の市民のみなさまを対象に、3,000名を無作為抽出して送付しております。ご回答については、すべて統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。

平成29年8月

近江八幡市長 富士谷 英正

■ ご記入にあたってのお願い

○調査票は調査対象者(封筒の宛名)の方がご回答ください。ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに**8月13日(日)**までにポストに入れてください。なお、調査票や返信用封筒に、お名前をご記入いただく必要はありません(ご本人が記入できない場合は、ご本人の意向を踏まえて代筆いただいても構いません)。

このアンケートに対するお問い合わせ先

近江八幡市 総合政策部 政策推進課

〒523-8501 近江八幡市桜宮町236番地

電話:0748-36-5527 FAX:0748-32-2695 電子メール:010202@city.omihachiman.lg.jp

※ このアンケートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が近江八幡市から委託を受けて実施しているものです。

あなたご自身のことについておたずねします

問 1. あなたのお住まいはどちらですか。あてはまる地区を 1つ選び、番号を○で囲んでください。

※学区名がわからない場合は下の () 内に住所をご記入ください。
(番地は記入不要です 例:「宇津呂町」、「安土町石寺」)

1. 八幡学区	2. 島学区	3. 岡山学区	4. 金田学区
5. 桐原学区	6. 馬淵学区	7. 北里学区	8. 武佐学区
9. 安土学区	10. 老蘇学区	(学区名がわからない場合:)	

問 2. あなたの年齢は、どれにあたりますか。あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。(平成 29 年 8 月 1 日現在)

1. 20 歳未満	2. 20 歳代	3. 30 歳代	4. 40 歳代
5. 50 歳代	6. 60～64 歳	7. 65～69 歳	8. 70 歳以上

問 3. あなたの性別について、あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 4. 同居の家族構成をおうかがいします。あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ (事実婚を含む)
3. 二世帯同居 (親 (あなた) と子ども)	4. 二世帯同居 (親と子ども (あなた))
5. 三世帯同居	6. その他 (具体的に:)

問 5. 同居のご家族には次にあてはまる方がおられますか。 あなた自身を含め、あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 未就学の子ども	2. 小学生	3. 中学生
4. 高校生	5. 大学生・専門学校生	6. 65 歳～74 歳の方
7. 75 歳以上の方	8. 介護を必要とする方	9. 該当する人はいない

問 6. あなたは、近江八幡市に何年お住まいですか。あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。

※生まれてからずっと近江八幡市にお住まいの方は、居住年数にかかわらず「1. 生まれてからずっと」を選択してください。

1. 生まれてからずっと	2. 20 年以上	} <u>1～4 を選択された方は問 10 へ</u>
3. 10 年以上 20 年未満	4. 5 年以上 10 年未満	
5. 1 年以上 5 年未満	6. 1 年未満	} <u>5、6 を選択された方は問 7 へ</u>

問 7. あなたが近江八幡市に居住するきっかけは、どれにあたりますか。あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 住宅の購入	2. 子どもの誕生・成長	3. 結婚 (事実婚含む)
4. 親世帯からの独立	5. 就職・転勤	6. 入学・進学
7. 離婚 (事実婚の解消含む)	8. 家族との同居・近居	9. 退職
10. その他 (具体的に:)		

問 8. あなたが居住地として近江八幡市を選ばれた理由は、どれにあたりますか。あてはまるものを すべて選び、番号を○で囲んでください。

1. 以前住んでいたところだから	2. 家族等が近くに住んでいるところだから
3. 通勤・通学に便利なところだから	4. 生活の利便性がよいところだから
5. 日常の医療が受けやすいところだから	6. 子育ての環境がよいところだから
7. 自然環境がよいところだから	8. 物価や住居費などが安いところだから
9. その他 (具体的に:)	

問 9. 近江八幡市に転入する前のお住まいの地域はどこですか。(例：●●県△△市)

	都道府県		市区町村		区
--	------	--	------	--	---

問 10. あなたのお住まいは、どれにあたりますか。あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. あなた・配偶者(パートナー)の持家(一戸建て) | 2. あなた・配偶者(パートナー)の持家(マンション) |
| 3. あなた・配偶者(パートナー)の親の持家(一戸建て) | 4. あなた・配偶者(パートナー)の親の持家(マンション) |
| 5. 民間の賃貸 | 6. 公営住宅の賃貸(市営、県営) |
| 7. 社宅・寮 | 8. その他(具体的に:) |

問 11. あなたのご職業等は、どれにあたりますか。あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。なお、あてはまるものが 複数ある場合は主なもの1つをお選びください。

- | | | |
|-----------------|----------------------|----------------------|
| 1. 無職 | 2. 家事専業 | } 1、2 を選択された方は問 13 へ |
| 3. 農林水産業 | 4. 自営業および家族従業員 | |
| 5. 会社員、公務員、団体職員 | 6. 専門職・自由業(医師、弁護士など) | } 3～9 を選択された方は問 12 へ |
| 7. 学生 | 8. パート・アルバイトなど | |
| 9. その他(具体的に:) | | |

問 12. 問 11 で「3」～「9」のいずれかに回答された方におたずねします。通勤・通学先として、あてはまるものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。なお、あてはまるものが 複数ある場合は主なもの1つをお選びください。

- | | | |
|-----------|-------------------|---------|
| 1. 近江八幡市内 | 2. 滋賀県内(近江八幡市以外) | 3. 京都府内 |
| 4. 大阪府内 | 5. その他の地域(具体的に:) | |

近江八幡市のイメージについておたずねします

問 13. あなたは、近江八幡市が好きですか。次の中からあなたのお考えに近いものを 1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|-----------|---------------|-------------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば好き | 3. どちらかといえば好きではない |
| 4. 好きではない | 5. どちらともいえない | |

問 14. 近江八幡市の好きなところ(自慢できるところ)はどこですか。次の中から 2つ以内を選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|---|
| 1. 水と緑の豊かな自然環境が守られている |
| 2. 琵琶湖沿いの景色がきれい |
| 3. 史跡や歴史的建造物など、観光資源が多い |
| 4. 公共交通の便が良い |
| 5. 防災・防犯の取組が進んでいて安心できる |
| 6. 保健・医療・福祉などのサービスが充実している |
| 7. 子どもの教育環境が良い |
| 8. 農業や商業などの地域の産業が発展している |
| 9. 雇用が充実し、働く場所が多い |
| 10. NPO(※)などボランティア団体の活動が活発で、まちづくりに参加しやすい |
| 11. 自治会やまちづくり協議会などの活動が活発で、地域住民が主体のまちづくりが盛んである |
| 12. 道路(網)の整備が実施され、歩行者や自転車・自動車運転者が動きやすい |
| 13. まちなみなど、日常の景観が良好に保たれている |
| 14. 公園などが多く、気軽に集える場所が多い(ハードとしての集える場所) |
| 15. 市民講座等が多く、いつでも学べる場所がある(ソフトとしての集える場所) |
| 16. 市政の状況など、必要な情報がわかりやすく公表されている |
| 17. その他(具体的に:) |

※ NPO は、NonProfitOrganization の略で、日本語では、特定非営利活動法人と呼ばれます。所定の手続きを経て登記した法人が主ですが、任意団体も含め、公益的な活動をする団体のことを指します。

問 15. 近江八幡市の好きではないところ（改善した方がいいところ）はどこですか。次の中から2つ以内で選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|---|
| 1. 水と緑の豊かな自然環境が守られていない
2. 琵琶湖沿いの景色がきれいでない
3. 史跡や歴史的建造物など、観光資源が活用されていない
4. 公共交通の便が良くない
5. 防災・防犯の取組が進んでおらず、安心できない
6. 保健・医療・福祉などのサービスが不足している
7. 子どもの教育環境が良くない
8. 農業や商業などの地域の産業が発展していない
9. 雇用が不足し、市内に働く場所が少ない
10. NPOなどボランティア団体などの活動が少なく、まちづくりに参加しづらい
11. 自治会やまちづくり協議会などの活動が少なく、地域住民が主体のまちづくりができていない
12. 道路（網）の整備が実施されておらず、歩行者や自転車・自動車運転者が動きづらい
13. まちなみなど、日常の景観が良好でない
14. 公園などが少なく、気軽に集える場所が少ない（ハードとしての集える場所）
15. 市民講座等が少なく、学べる場所が少ない（ソフトとしての集える場所）
16. 市政の状況など、必要な情報がわかりやすく公表されていない
17. その他（具体的に：) |
|---|

問 16. あなたは、10年後の近江八幡市にどのようなまちであってほしいと思いますか。次に示すキーワードの中から3つまで選び、番号と具体的な内容を下の表に記入してください。

- | | | |
|----------------------|-------------------|-----------------------|
| 1. 高齢者・障がい者福祉 | 2. 貧困対策 | 3. 保健・医療 |
| 4. 公共交通（鉄道、バスなど） | 5. 自動車・自転車対策 | 6. 道路整備 |
| 7. 上下水道 | 8. 市街地整備 | 9. 住宅・住環境 |
| 10. 都市景観 | 11. 自然景観 | 12. 子育て支援 |
| 13. 青少年の健全育成 | 14. 学校教育 | 15. 人権・男女共同参画 |
| 16. 防犯対策 | 17. 交通安全 | 18. 防災・消防 |
| 19. スポーツ・生涯学習 | 20. 史跡・文化財 | 21. 歴史・文化・芸術 |
| 22. 消費者問題・市民相談 | 23. 市民活動（まち協、NPO） | 24. 地域自治 |
| 25. ごみ対策（ごみの減量、適正処理） | 26. 大気・水質などの環境対策 | 27. 水や緑などの自然環境保全 |
| 28. 市民・企業・行政などの協働 | 29. 多文化共生 | 30. 国際交流・国際平和 |
| 31. 農業振興 | 32. 商工業振興 | 33. 観光振興 |
| 34. 雇用・勤労者福祉 | 35. 公園 | 36. 高度情報化（インターネットの活用） |
| 37. 広報・広聴 | 38. 行政改革 | 39. 少子化・人口減少対策 |

キーワードの番号	10年後の理想的な近江八幡市（具体的に記入してください。）
(回答例) 1 1	琵琶湖、西の湖一帯の水と緑の豊かな自然環境が守られており、きれいな景観が残っている。

問 17. あなたが思う 10 年後の理想的な近江八幡市を実現させるために、市民として取り組みたい（取り組むことができる）と思えることはどのようなことですか。

自由記入

（例：琵琶湖の清掃活動に積極的に参加したい。など具体的に）

問 18. あなたは、近江八幡市にこれからも住みたいと思いますか。次の中からあなたのお考えに近いものを 1 つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|--------------------|-----------------|----------------------|
| 1. ずっと住みたい | 2. どちらかといえば住みたい | } 1、2 を選択された方は問 19 へ |
| 3. どちらかといえば市外に移りたい | 4. 市外に移りたい | |

問 19. 問 18 で「1」または「2」と回答された方（住みたいとお考えの方）におたずねします。近江八幡市に住みたい主な理由は何ですか。次の中から 2 つ以内で選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|--|
| 1. 水と緑の豊かな自然環境が多く、まちの環境が良いから |
| 2. 近隣に商店や病院などが充実し、生活する上で便利だから |
| 3. 通勤・通学や買い物等をする上で交通の便が良いから |
| 4. 娯楽や文化などの生活の楽しみがあるから |
| 5. 市民講座等が多く、いつでも学ぶ場所があるから |
| 6. 保健・医療・福祉などのサービスが充実しているから |
| 7. 子どもの教育環境が良いから |
| 8. 地域に愛着があるから |
| 9. 職場が近いから |
| 10. NPO などボランティア団体の活動が活発で、まちづくりに参加しやすいから |
| 11. 公園などが多く、気軽に集える場所が多いから |
| 12. 防災・防犯の取組が進んでいて安心できるから |
| 13. その他（具体的に： _____） |

問 20. 問 18 で「3」または「4」と回答された方（市外に移りたいとお考えの方）におたずねします。市外に移りたい主な理由は何ですか。次の中から 2 つ以内で選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|--|
| 1. 水と緑の豊かな自然環境が守られておらず、まちの環境が良くないから |
| 2. 近隣に商店や病院などが少なく、生活する上で不便だから |
| 3. 通勤・通学や買い物等をする上で交通の便が良くないから |
| 4. 娯楽や文化などの生活の楽しみが少ないから |
| 5. 市民講座等が少なく、学ぶ場所が少ないから |
| 6. 保健・医療・福祉などのサービスが充実していないから |
| 7. 子どもの教育環境が良くないから |
| 8. 地域に愛着を感じないから |
| 9. 仕事の都合（自身やご家族の転勤など） |
| 10. NPO などボランティア団体の活動が少なく、まちづくりに参加しづらいから |
| 11. 公園などの気軽に集える場所が少ないから |
| 12. 防災・防犯の取組が不十分で安心できないから |
| 13. その他（具体的に： _____） |

近江八幡市のまちづくりについておたずねします。

問 21. あなたは、近江八幡市のまちづくりにどの程度満足されていますか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

近江八幡市の取組		満足度 (○は1つ)				
		大変不満	不満	どちらともいえない	満足	大変満足
回答例		1	2	3	4	5
1	環境保全の推進 緑豊かな自然や希少動植物の保全など、環境の保全が進んでいる。	1	2	3	4	5
2	ごみの減量と適正処理の推進 ごみの減量化や4R（リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル）の取組など、ごみの減量と適正な処理が進んでいる。	1	2	3	4	5
3	衛生的な生活の維持・増進 生活排水への対策が進んでおり、琵琶湖の水質保全が図られ、衛生的な生活ができる取組が進んでいる。	1	2	3	4	5
4	歴史・文化の振興と活用 湖畔や田園風景・史跡・伝統的な建造物が保全されているなど、歴史・文化の振興と活用が進んでいる。	1	2	3	4	5
5	魅力的な景観形成の推進 歴史的なまちなみの保全・活用が進められ、魅力的な景観が作られている。	1	2	3	4	5
6	計画的な土地利用の推進 低・未利用地の有効利用や既存市街地の活性化など、計画的な土地利用が進んでいる。	1	2	3	4	5
7	市街地環境の充実 市街地の整備が進むとともに、未整備の地域でも秩序ある市街地が作られている。	1	2	3	4	5
8	交通安全対策の推進と市内の移動基盤の整備・確保 交通事故の対策が進むとともに、バリアフリー化など、公共交通の利便性が高まっている。	1	2	3	4	5
9	消防・防災対策の推進 消防・防災設備の充実や自主防災組織の強化育成などにより、災害に強いまちづくりが進んでいる。	1	2	3	4	5
10	防犯対策の推進 防犯灯など生活の安全を確保するための環境が整備されるとともに、地域が自ら防犯の取組を進められている。	1	2	3	4	5
11	消費者行政の充実 安全で豊かな消費生活を実現するために、消費者への啓発や相談窓口の体制が充実している。	1	2	3	4	5
12	福祉の向上 年齢や障がいの有無にかかわらず、すべての市民が平等に社会の一員として生活できるまちづくりが進んでいる。	1	2	3	4	5
13	医療の充実 多様な医療ニーズへの対応が進むとともに、関係機関の連携のもと、切れ目ない医療サービスが提供されている。	1	2	3	4	5
14	健康づくりの支援 健康保持・増進を目的とした交流の場が提供されるとともに、市民が相互にふれあい、支えあえる環境がある。	1	2	3	4	5
15	子育て支援 子育てに関する学習活動や悩み相談などの体制が整っており、子どもを産み、育てる喜びを感じることができる。	1	2	3	4	5
16	人権文化の創造 「人権文化」が創造されるとともに、男女が共に個性と能力を発揮でき、あらゆる分野で共同参画できる。	1	2	3	4	5

近江八幡市の取組		満足度（〇は1つ）				
		大変 不満	不満	どちらとも いえない	満足	大変 満足
17	足腰の強い農業づくり 農地の集約化・効率化で経営が安定化するとともに、農漁業の振興や地産地消の取組が進められている。	1	2	3	4	5
18	環境に配慮した農業・農村整備の推進 優良な農地が良好な状態で保全されるとともに、自然環境の保全や美しい景観の形成に配慮されている。	1	2	3	4	5
19	活力ある商業づくり 魅力ある商業の再生と振興が進み、「八幡商人」の伝統と精神を活かし、商業に活力が生まれている。	1	2	3	4	5
20	魅力ある産業の振興・誘導 起業家支援や既存企業に対する地域の連携支援が行われており、経営の安定化や生産性の向上が進んでいる。	1	2	3	4	5
21	雇用と産業を創出する企業誘致の推進 雇用と産業を創出する企業の集積を図るため、企業の誘致活動が進められている。	1	2	3	4	5
22	豊かな心を育む教育の推進 教育施設の充実が進むとともに、学校・家庭・地域の連携が深まり、教育内容が充実している。	1	2	3	4	5
23	生涯学習の推進 心身ともに健康で生きがいのある生活を営むことができるよう、生涯学習の活動や機会が充実している。	1	2	3	4	5
24	生涯スポーツの推進 地域の自主活動への支援が行われるとともに、施設整備が充実しており、団体間の相互交流も進められている。	1	2	3	4	5
25	青少年の健全育成 家庭・学校・地域が一体となった青少年の非行防止などの活動が行われており、青少年の心身育成が進んでいる。	1	2	3	4	5
26	協働による公共サービスの充実 NPO活動など、行政の枠組みを超えた新しい公共の活動主体の育成や起業の支援が進んでいる。	1	2	3	4	5
27	自治コミュニティの充実・発展 地域単位のコミュニティ活動が充実するとともに、市民が自らまちづくりに取り組むことができている。	1	2	3	4	5
28	行政経営の推進 市民の視点に立った効果的・効率的な行政サービスの提供が行われており、信頼される行政が確立している。	1	2	3	4	5

問 22. 問 21 にある 28 項目の取組のうち、今後の 10 年間で特に力を入れて取り組むべきだと思われる番号を問 21 の表の中から **上位 3 つ** を選んで下記にご記入ください。また、その理由やご意見をお聞かせください。

力を入れるべき取組 (1～28 の番号を記入)	選んだ理由・ご意見 (今後期待されること、困っていること)
(回答例) 1	近江八幡市の自然の生態系が崩れないよう外来種の駆除などの対策に一層力を入れてほしい。

SDGsのことについておたずねします。

問 23. 近江八幡市では、今年2月から、国連が2015年に採択した「SDGs※」に自治体レベルで取組を進めています。あなたは、「SDGs」のことを知っていますか。次の中から**1つ選び**、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 聞いたことがあります、内容も知っている。 | 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない。 |
| 3. 聞いたことがない。 | |

※ 持続可能な開発目標（SDGs）は、「貧しい人々を取り残され、地球環境は悪化しており、このままでは世界が立ち行かない」という強い危機感のもと作られた目標です。経済発展だけを目指すのではなく、社会、環境、経済の3つの側面の全てにバランスが取れた形で対応し、さまざまな問題を生み出す根本的な原因に取り組み、今の世界の「変革」を目指すものになっています。（国際連合広報センターホームページより）

詳しくは国際連合広報センターのホームページをご覧ください。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

自由意見

近江八幡市の取組や生活環境の改善、将来のまちづくりに向けた具体的なアイデアなどをお寄せください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、無記名で **8月13日（日）** までにお近くのポストに投函してください。（切手は不要です）

このアンケートの送付先

大阪市北区梅田二丁目五番二十五号ハービスOSAKA 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 近江八幡市のまちづくりのための「市民アンケート調査」担当 行

※ このアンケートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が近江八幡市から委託を受けて実施しているものです。

10月から1月にかけて実施予定の市民会議の案内チラシを同封させていただきました。あわせてご確認いただけましたら幸いです。